

中小企業景況情報

2022年 1月～ 3月期実績
2022年 4月～ 6月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

2022年 1月～ 3月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調 査 方 法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調 査 時 点 2022年3月1日
3. 調 査 対 象 期 間 2022年1～3月期実績および2022年4～6月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	31	31	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 富山市八尾山田
サービス業	59	59	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 本調査でのD.Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D.Iは、前期比24.0ポイント悪化し△38.0となった。
来期は8.7ポイント好転の△29.3を予想している。
- ・ 売上額D.Iは、前期比16.7ポイント悪化し△24.0となった。
来期は3.3ポイント悪化の△27.3を予想している。
- ・ 採算D.Iは、前期比18.1ポイント悪化し△39.6となった。
来期は横ばいの△39.6を予想している。
- ・ 資金繰りD.Iは、前期比9.0ポイント悪化し△19.3となった。
来期は2.8ポイント悪化の△22.1を予想している。

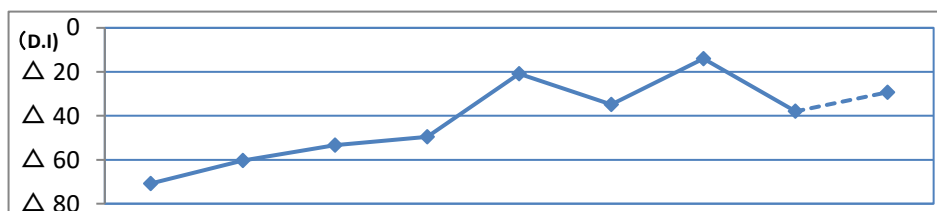
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・小売業・サービス業いずれも悪化〕

今期は、製造業△22.6（前期比-19.4ポイント）、建設業△20.0（同-35.0ポイント）、小売業△50.0（同-20.0ポイント）、サービス業△44.1（同-25.5ポイント）となった。

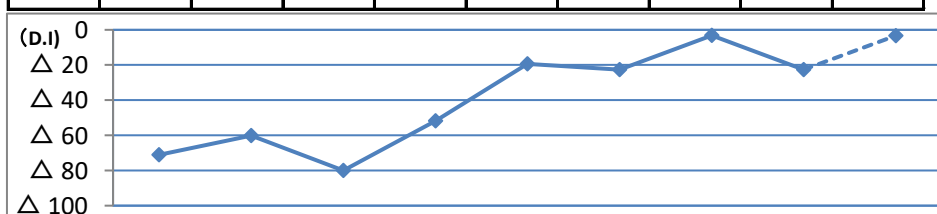
来期は、製造業△3.3（当期比+19.3ポイント）、小売業△40.0（同+10.0ポイント）、サービス業△35.6（同+8.5ポイント）は好転を、建設業△30.0（同-10.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



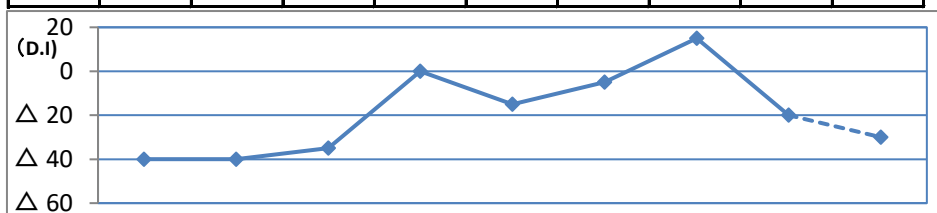
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 70.8	△ 60.3	△ 53.4	△ 49.6	△ 20.9	△ 34.9	△ 14.0	△ 38.0	△ 29.3

製造業



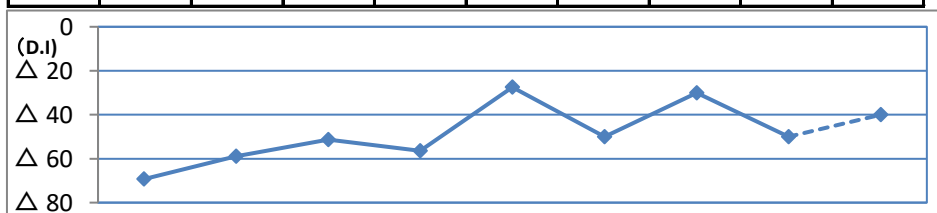
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 71.0	△ 60.1	△ 80.0	△ 51.7	△ 19.4	△ 22.6	△ 3.2	△ 22.6	△ 3.3

建設業



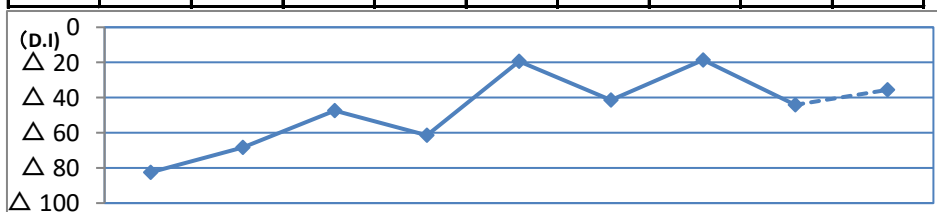
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 40.0	△ 40.0	△ 35.0	0.0	△ 15.0	△ 5.0	15.0	△ 20.0	△ 30.0

小売業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 69.3	△ 58.9	△ 51.4	△ 56.4	△ 27.5	△ 50.0	△ 30.0	△ 50.0	△ 40.0

サービス業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 82.5	△ 68.4	△ 47.4	△ 61.4	△ 19.3	△ 41.4	△ 18.6	△ 44.1	△ 35.6

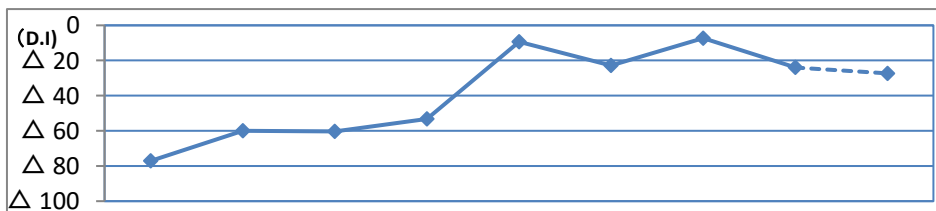
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・小売業・サービス業いずれも悪化〕

今期は、製造業6.4（前期比-3.2ポイント）、建設業△10.0（同-15.0ポイント）、小売業△30.0（同-10.0ポイント）、サービス業△40.7（同-28.8ポイント）はいずれも悪化した。

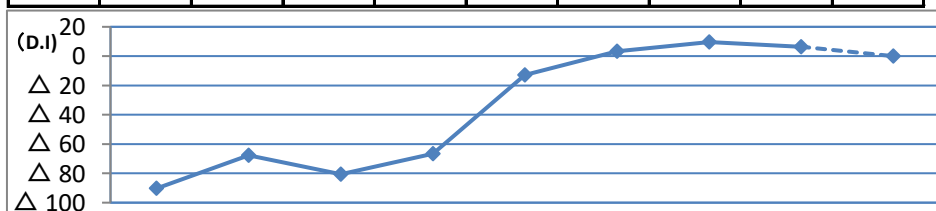
来期は、サービス業△32.2（当期比+8.5ポイント）は好転を、製造業0.0（同-6.4ポイント）、建設業△40.0（同-30.0ポイント）、小売業△35.0（同-5.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



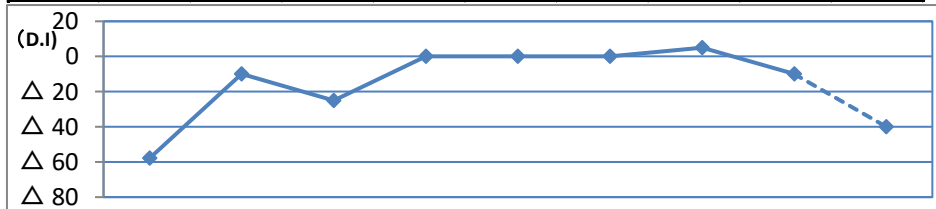
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D, I	△ 77.1	△ 60.0	△ 60.4	△ 53.3	△ 9.4	△ 22.8	△ 7.3	△ 24.0	△ 27.3

製造業



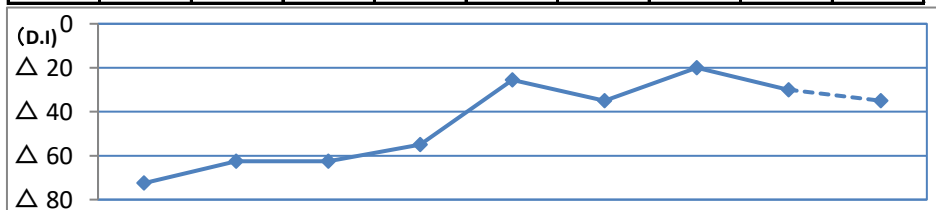
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D, I	△ 90.3	△ 67.7	△ 80.6	△ 66.7	△ 12.9	3.2	9.6	6.4	0.0

建設業



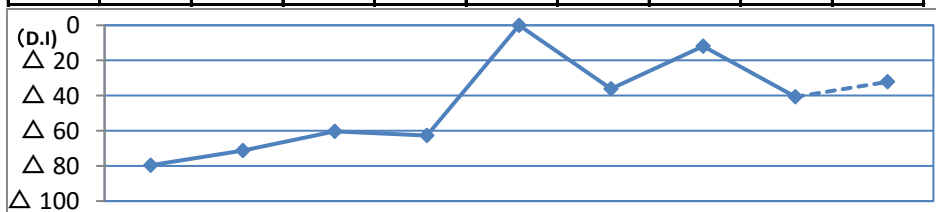
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D, I	△ 57.9	△ 10.0	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	5.0	△ 10.0	△ 40.0

小売業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D, I	△ 72.5	△ 62.5	△ 62.5	△ 55.0	△ 25.6	△ 35.0	△ 20.0	△ 30.0	△ 35.0

サービス業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D, I	△ 79.6	△ 71.2	△ 60.3	△ 62.7	0.0	△ 36.2	△ 11.9	△ 40.7	△ 32.2

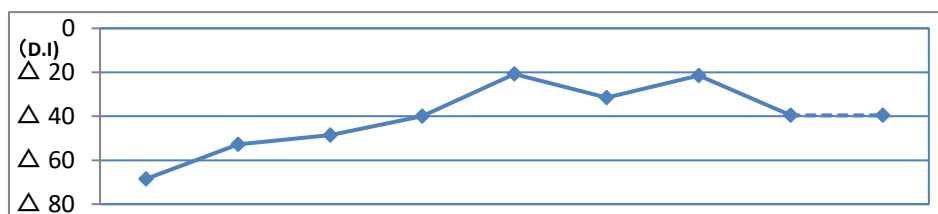
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業は好転、建設業、小売業・サービス業は悪化〕

今期は、製造業△16.1（前期比+3.9ポイント）、は好転し、建設業△30.0（同-20.0ポイント）、小売業△47.5（同-17.5ポイント）、サービス業△50.0（同-29.7ポイント）は悪化した。

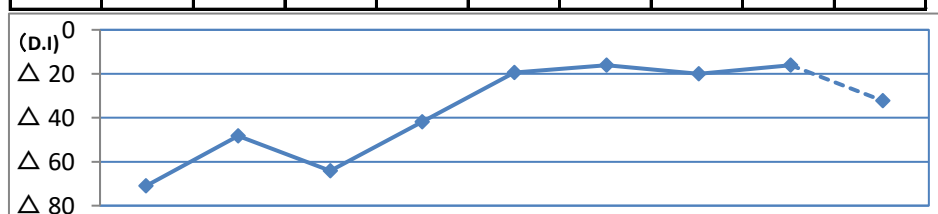
来期は、小売業△35.0（当期比+12.5ポイント）、サービス業△46.6（同+3.4ポイント）は好転を、製造業△32.3（同-16.2ポイント）、建設業△40.0（同-10.0ポイント）は悪化を予想している。

全産業



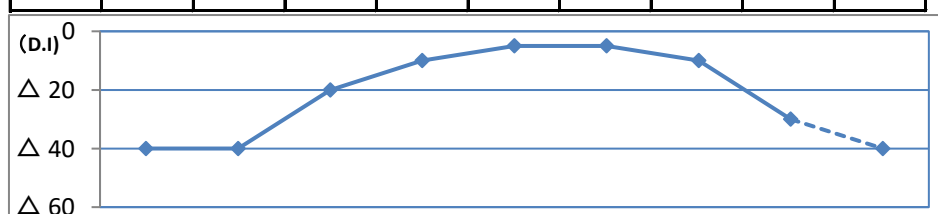
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 68.5	△ 52.8	△ 48.6	△ 40.0	△ 20.8	△ 31.5	△ 21.5	△ 39.6	△ 39.6

製造業



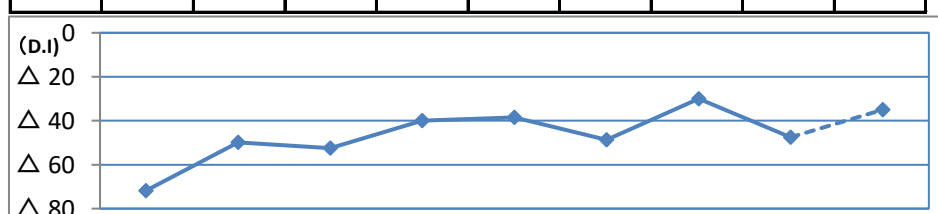
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 71.0	△ 48.3	△ 64.2	△ 41.8	△ 19.4	△ 16.1	△ 20.0	△ 16.1	△ 32.3

建設業



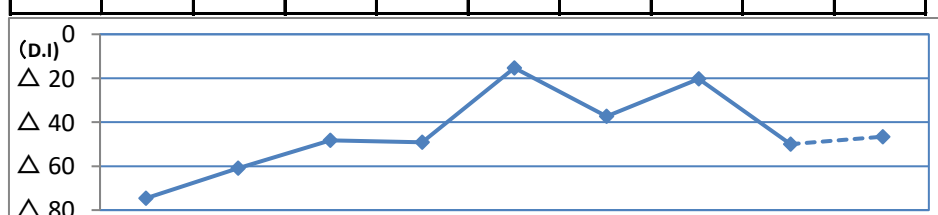
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 40.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 40.0

小売業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 71.8	△ 49.9	△ 52.5	△ 40.0	△ 38.5	△ 48.7	△ 30.0	△ 47.5	△ 35.0

サービス業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 74.6	△ 61.0	△ 48.3	△ 49.1	△ 15.3	△ 37.3	△ 20.3	△ 50.0	△ 46.6

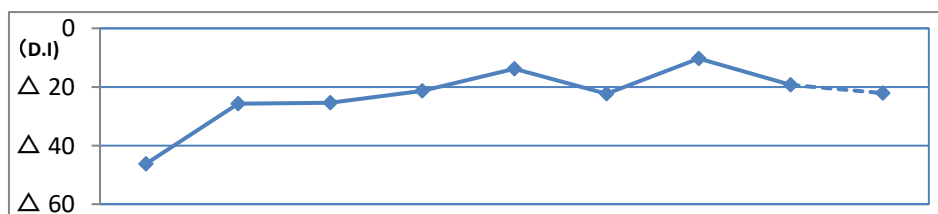
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業・小売業・サービス業いずれも悪化〕

今期は、製造業△19.4（前期比-3.2ポイント）、建設業0.0（同-15.8ポイント）、小売業△25.6（同-12.8ポイント）、サービス業△21.4（同-7.3ポイント）はいずれも悪化した。

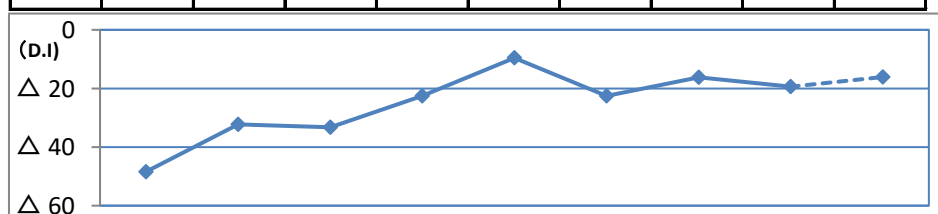
来期は、製造業△16.1（当期比+3.3ポイント）は好転、建設業△10.5（同-10.5ポイント）、小売業△28.2（同-2.6ポイント）、サービス業△25.0（同-3.6ポイント）は悪化を予想している。

全産業



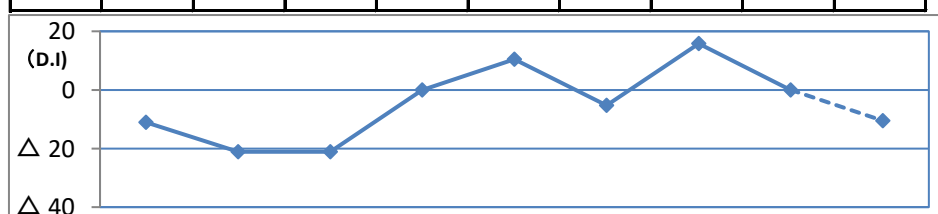
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 46.2	△ 25.7	△ 25.4	△ 21.3	△ 13.8	△ 22.3	△ 10.3	△ 19.3	△ 22.1

製造業



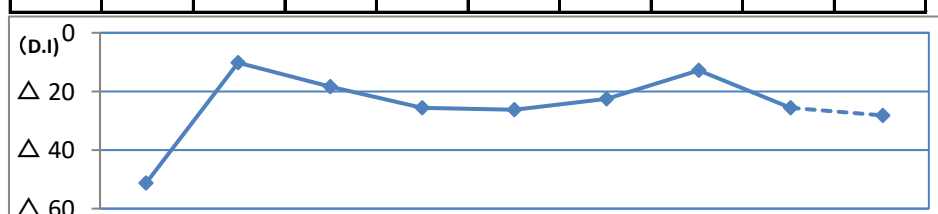
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 48.4	△ 32.3	△ 33.3	△ 22.6	△ 9.6	△ 22.6	△ 16.2	△ 19.4	△ 16.1

建設業



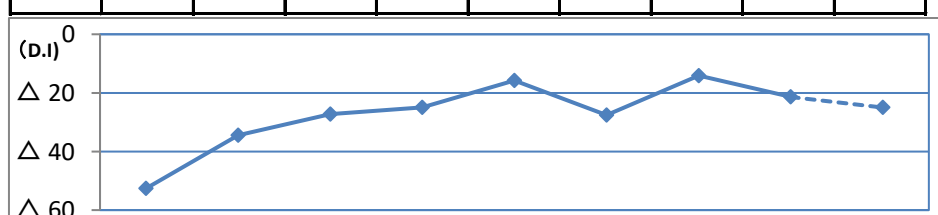
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 11.1	△ 21.1	△ 21.1	0.0	10.5	△ 5.3	15.8	0.0	△ 10.5

小売業



	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 51.3	△ 10.2	△ 18.4	△ 25.6	△ 26.3	△ 22.5	△ 12.8	△ 25.6	△ 28.2

サービス業



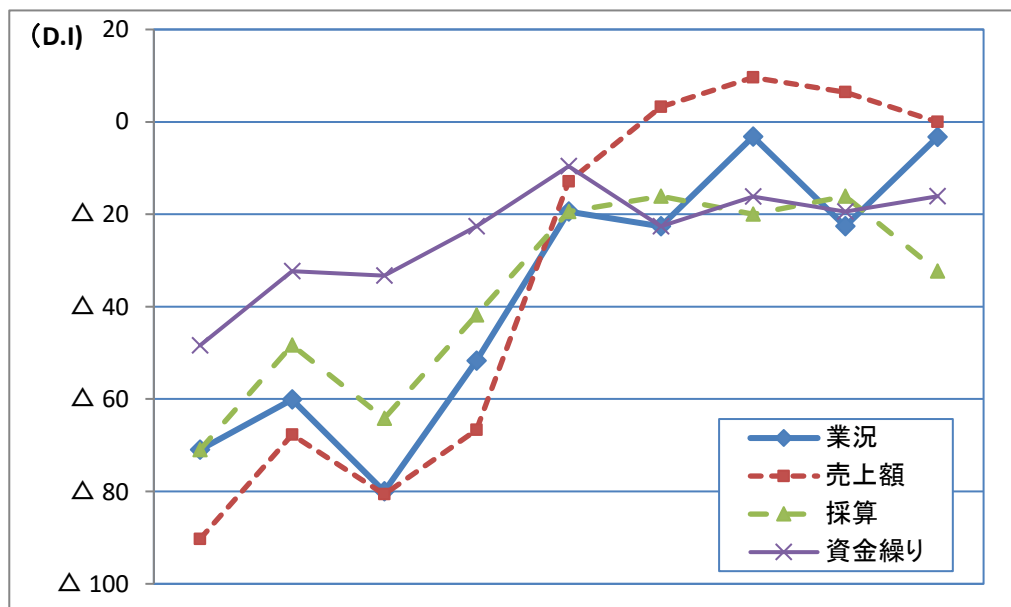
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
D. I	△ 52.6	△ 34.5	△ 27.2	△ 25.0	△ 15.8	△ 27.6	△ 14.1	△ 21.4	△ 25.0

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△22.6（前期比-19.4ポイント）、売上額D. Iは6.4（同-3.2ポイント）、採算D. Iは△16.1（同+3.9ポイント）、資金繰りD. Iは△19.4（同-3.2ポイント）であった。来期のD. Iの項目は、業況判断・資金繰りは好転、売上額・採算は悪化を予想している。

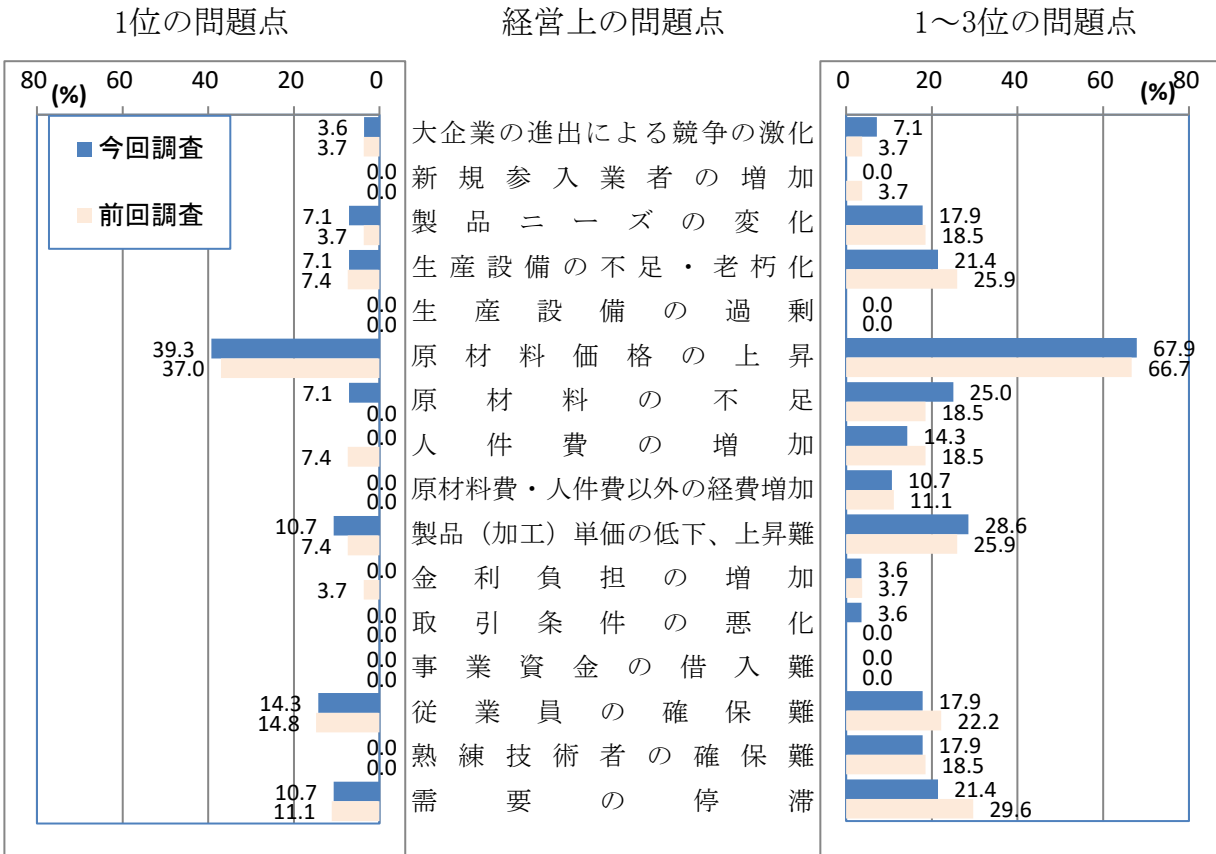
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算D. Iの項目で上回り、資金繰りD. Iの項目で下回った。



		2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
業況	好転	0.0	3.3	0.0	3.2	16.1	16.1	22.6	16.1	16.1
	不変	29.0	33.3	20.0	41.9	48.4	45.2	51.6	45.2	64.5
	悪化	71.0	63.4	80.0	54.9	35.5	38.7	25.8	38.7	19.4
	D. I	△ 71.0	△ 60.1	△ 80.0	△ 51.7	△ 19.4	△ 22.6	△ 3.2	△ 22.6	△ 3.3
	D. I(全国)	△ 70.0	△ 61.5	△ 49.5	△ 40.6	△ 17.8	△ 18.0	△ 13.7	△ 22.8	△ 15.8
売上額	好転	0.0	9.7	0.0	3.3	32.3	41.9	29.0	38.7	22.6
	不変	9.7	12.9	19.4	26.7	22.5	19.4	51.6	29.0	54.8
	悪化	90.3	77.4	80.6	70.0	45.2	38.7	19.4	32.3	22.6
	D. I	△ 90.3	△ 67.7	△ 80.6	△ 66.7	△ 12.9	3.2	9.6	6.4	0.0
	D. I(全国)	△ 71.1	△ 64.9	△ 54.6	△ 45.6	△ 10.7	△ 12.6	△ 8.3	△ 15.5	△ 11.4
採算	好転	0.0	6.5	3.6	6.5	16.1	12.9	10.0	9.7	3.2
	不変	29.0	38.7	28.6	45.2	48.4	58.1	60.0	64.5	61.3
	悪化	71.0	54.8	67.8	48.3	35.5	29.0	30.0	25.8	35.5
	D. I	△ 71.0	△ 48.3	△ 64.2	△ 41.8	△ 19.4	△ 16.1	△ 20.0	△ 16.1	△ 32.3
	D. I(全国)	△ 63.6	△ 58.5	△ 46.4	△ 39.4	△ 20.3	△ 23.2	△ 20.3	△ 30.5	△ 25.0
資金繰り	好転	0.0	3.2	0.0	0.0	6.5	3.2	3.2	3.2	0.0
	不変	51.6	61.3	66.7	77.4	77.4	71.0	77.4	74.2	83.9
	悪化	48.4	35.5	33.3	22.6	16.1	25.8	19.4	22.6	16.1
	D. I	△ 48.4	△ 32.3	△ 33.3	△ 22.6	△ 9.6	△ 22.6	△ 16.2	△ 19.4	△ 16.1
	D. I(全国)	△ 51.3	△ 38.5	△ 28.7	△ 24.7	△ 14.7	△ 15.1	△ 13.1	△ 18.8	△ 15.4

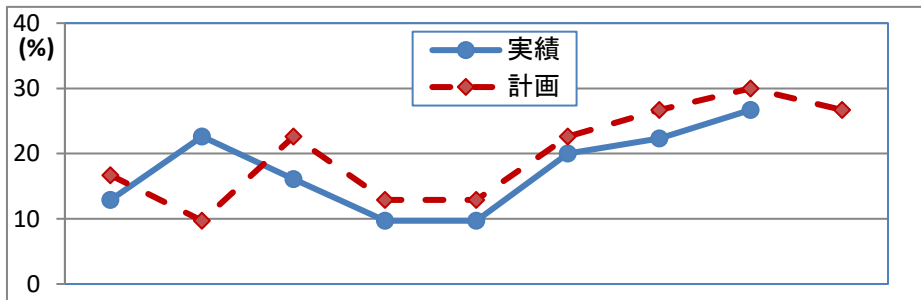
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「原材料価格の上昇」(39.3%)、②「従業員の確保難」(14.3%)、③「需要の停滞」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」(10.7%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「原材料価格の上昇」(67.9%)、②「製品(加工)単価の低下、上昇難」(28.6%)、③「原材料の不足」(25.0%)の順となった。「原材料価格の上昇」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比4.4%増加の26.7%となった。投資内容は付帯設備、車両・運搬具、生産設備となっている。来期計画は横ばいの26.7%となっている。投資内容は生産設備、工場建物、土地、OA機器となっている。



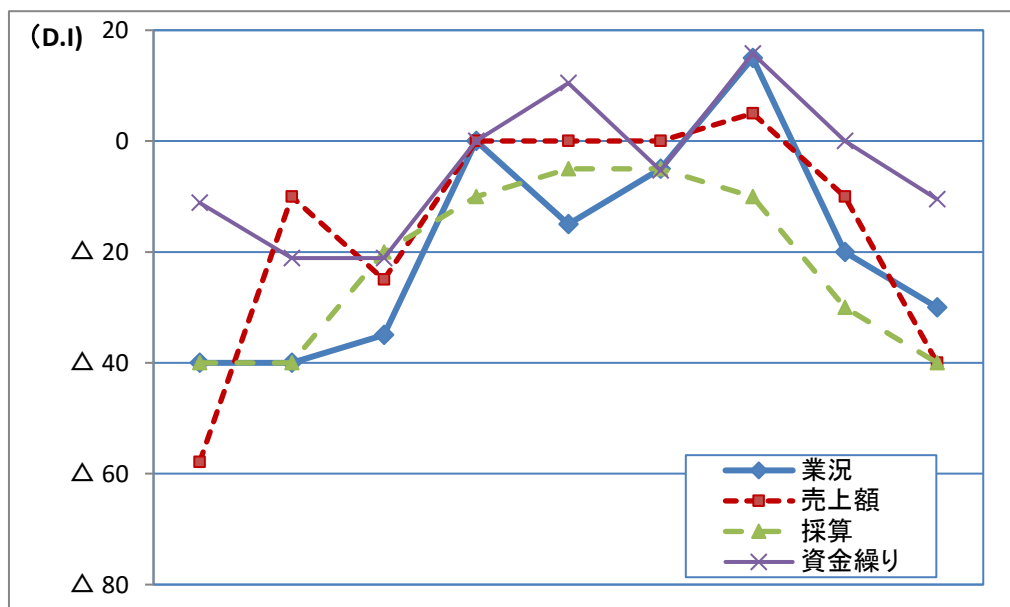
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
実績	12.9	22.6	16.1	9.7	9.7	20.0	22.3	26.7	
計画	16.7	9.7	22.6	12.9	12.9	22.6	26.7	30.0	26.7

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△20.0（前期比-35.0ポイント）、売上額D. Iは△10.0（同-15.0ポイント）、採算D. Iは△30.0（同-20.0ポイント）、資金繰りD. Iは0.0（同-15.8ポイント）であった。来期は、業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目いずれも悪化を予想している。

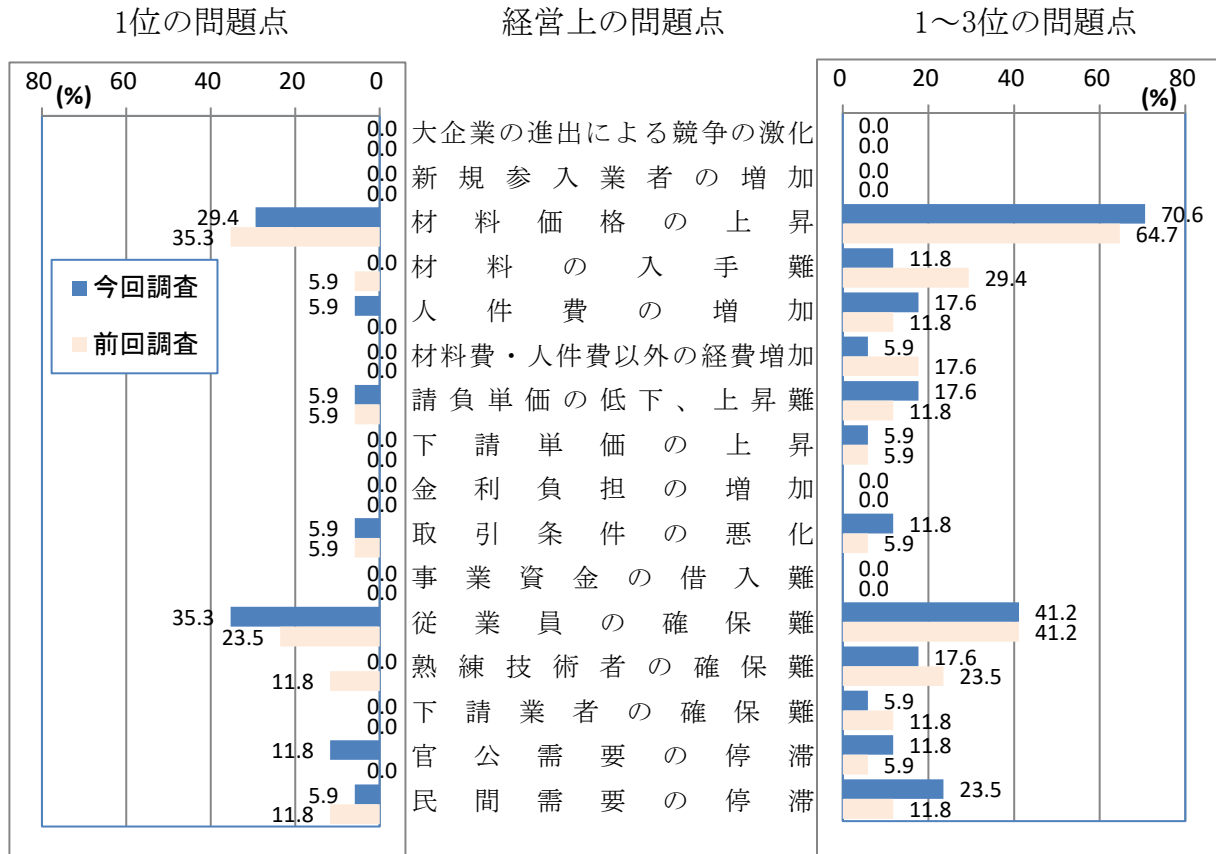
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・採算・資金繰りD. Iの項目いずれも上回った。



		2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
業況	好転	5.0	5.0	5.0	15.0	15.0	15.0	30.0	10.0	0.0
	不変	50.0	50.0	55.0	70.0	55.0	65.0	55.0	60.0	70.0
	悪化	45.0	45.0	40.0	15.0	30.0	20.0	15.0	30.0	30.0
	D. I	△ 40.0	△ 40.0	△ 35.0	0.0	△ 15.0	△ 5.0	15.0	△ 20.0	△ 30.0
	D. I(全国)	△ 34.5	△ 29.0	△ 22.1	△ 16.0	△ 14.8	△ 16.5	△ 14.8	△ 22.6	△ 24.3
売上額	好転	10.5	30.0	20.0	26.3	25.0	30.0	30.0	35.0	0.0
	不変	21.1	30.0	35.0	47.4	50.0	40.0	45.0	20.0	60.0
	悪化	68.4	40.0	45.0	26.3	25.0	30.0	25.0	45.0	40.0
	D. I	△ 57.9	△ 10.0	△ 25.0	0.0	0.0	0.0	5.0	△ 10.0	△ 40.0
	D. I(全国)	△ 35.8	△ 33.6	△ 24.1	△ 21.7	△ 14.8	△ 18.0	△ 16.3	△ 22.6	△ 27.9
採算	好転	0.0	0.0	5.0	15.0	10.0	5.0	10.0	15.0	0.0
	不変	60.0	60.0	70.0	60.0	75.0	85.0	70.0	40.0	60.0
	悪化	40.0	40.0	25.0	25.0	15.0	10.0	20.0	45.0	40.0
	D. I	△ 40.0	△ 40.0	△ 20.0	△ 10.0	△ 5.0	△ 5.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 40.0
	D. I(全国)	△ 33.1	△ 29.0	△ 24.7	△ 20.9	△ 19.9	△ 26.2	△ 24.4	△ 33.5	△ 33.3
資金繰り	好転	0.0	0.0	0.0	5.3	15.8	0.0	21.1	5.3	0.0
	不変	88.9	78.9	78.9	89.4	78.9	94.7	73.6	89.4	89.5
	悪化	11.1	21.1	21.1	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	10.5
	D. I	△ 11.1	△ 21.1	△ 21.1	0.0	10.5	△ 5.3	15.8	0.0	△ 10.5
	D. I(全国)	△ 22.5	△ 15.7	△ 11.7	△ 9.2	△ 3.5	△ 10.0	△ 11.4	△ 12.3	△ 17.4

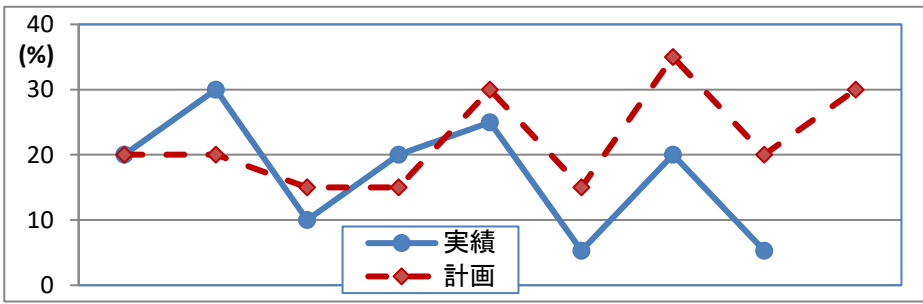
2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「従業員の確保難」(35.3%)、②「材料価格の上昇」(29.4%)、③「官公需要の停滞」(11.8%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「材料価格の上昇」(70.6%)、②「従業員の確保難」(41.2%)、③「民間需要の停滞」(23.5%)の順となった。「従業員の確保難」、「材料価格の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比14.7ポイント減少し5.3%となった。投資内容は、車両・運搬具、建設機械となっている。
 来期計画は24.7%増加の30.0%となっている。投資内容は、建設機械、建物となっている。



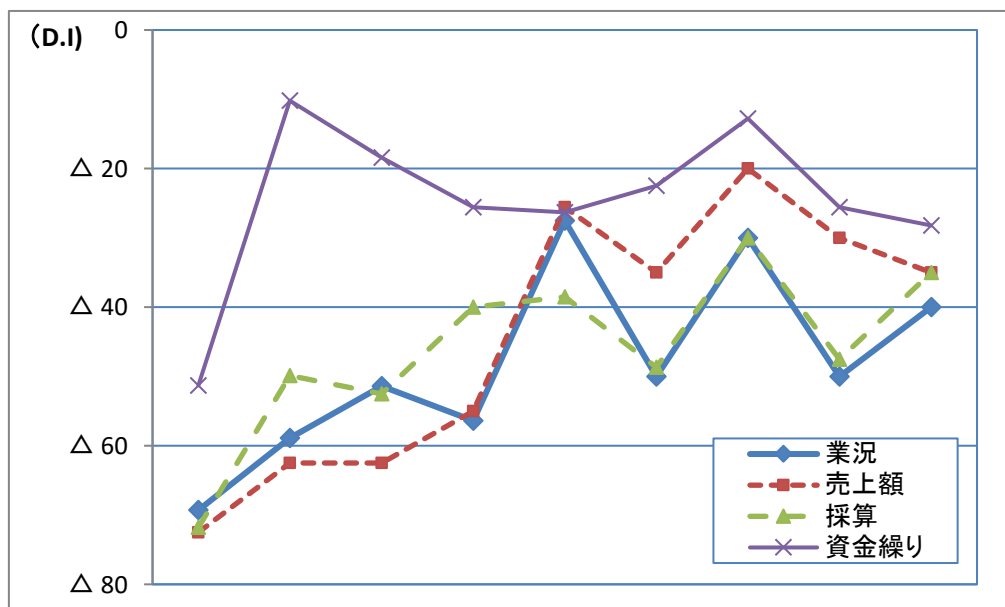
	2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
実績	20.0	30.0	10.0	20.0	25.0	5.3	20.0	5.3	
計画	20.0	20.0	15.0	15.0	30.0	15.0	35.0	20.0	30.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△50.0（前期比-20.0ポイント）、売上額D. Iは△30.0（同-10.0ポイント）、採算D. Iは△47.5（同-17.5ポイント）、資金繰りD. Iは△25.6（同-12.8ポイント）であった。来期は業況判断・採算D. Iの項目で好転を、売上額・資金繰りD. Iの項目は悪化を予想している。

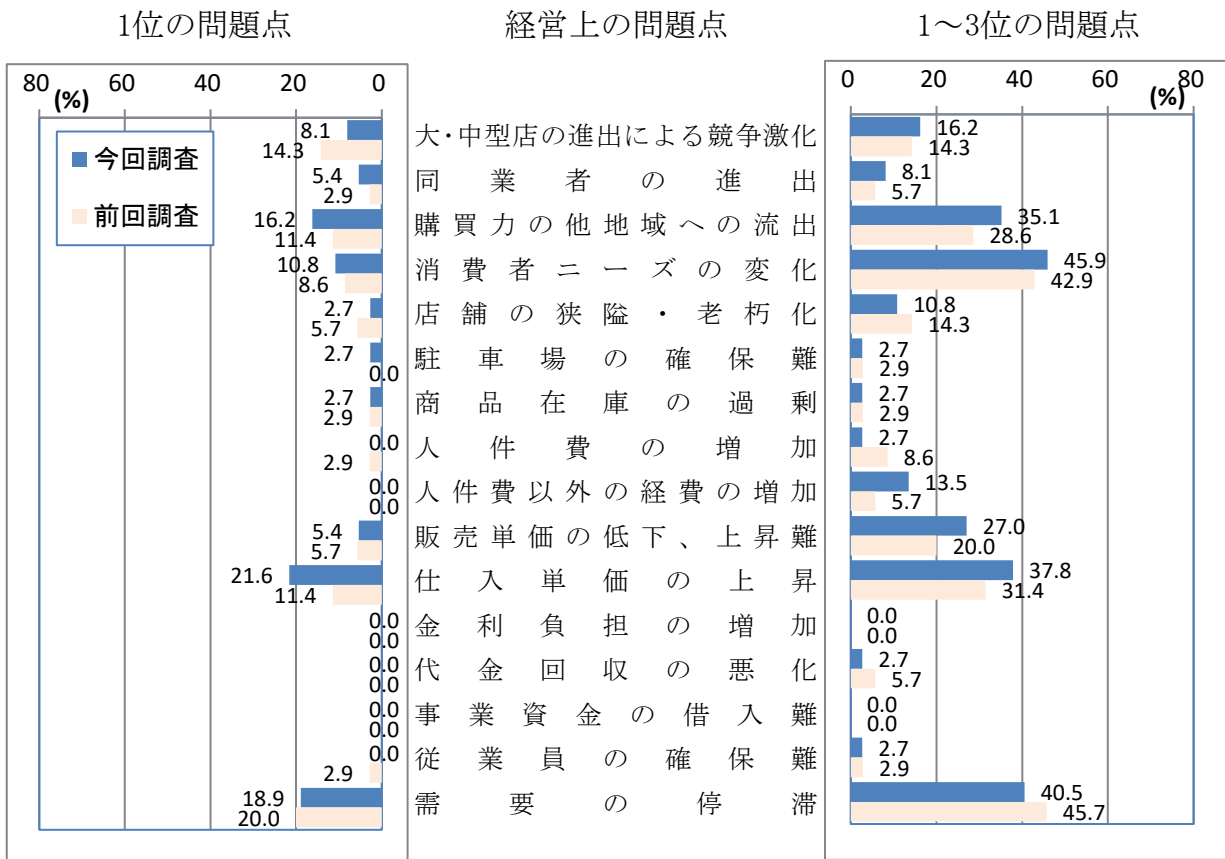
全国との比較では、今期富山県は、売上額・採算・資金繰りD. Iの項目で上回り、業況判断D. Iの項目で下回った。



		2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)	
業況	好転	5.1	2.6	2.7	0.0	12.5	2.5	7.5	2.5	5.0	
	不変	20.5	35.9	43.2	43.6	47.5	45.0	55.0	45.0	50.0	
	悪化	74.4	61.5	54.1	56.4	40.0	52.5	37.5	52.5	45.0	
	D. I	△ 69.3	△ 58.9	△ 51.4	△ 56.4	△ 27.5	△ 50.0	△ 30.0	△ 50.0	△ 40.0	
	D. I(全国)	△ 66.8	△ 56.1	△ 45.7	△ 44.6	△ 35.7	△ 43.9	△ 38.3	△ 45.9	△ 37.6	
	売上額	好転	7.5	7.5	5.0	7.5	15.4	17.5	22.5	17.5	12.5
売上額	不変	12.5	22.5	27.5	30.0	43.6	30.0	35.0	35.0	40.0	
	悪化	80.0	70.0	67.5	62.5	41.0	52.5	42.5	47.5	47.5	
	D. I	△ 72.5	△ 62.5	△ 62.5	△ 55.0	△ 25.6	△ 35.0	△ 20.0	△ 30.0	△ 35.0	
	D. I(全国)	△ 71.2	△ 61.2	△ 50.4	△ 50.2	△ 27.5	△ 42.9	△ 34.4	△ 38.8	△ 32.5	
	採算	好転	0.0	5.3	5.0	2.5	7.7	2.6	10.0	2.5	7.5
	採算	不変	28.2	39.5	37.5	55.0	46.1	46.1	50.0	47.5	50.0
悪化		71.8	55.2	57.5	42.5	46.2	51.3	40.0	50.0	42.5	
D. I		△ 71.8	△ 49.9	△ 52.5	△ 40.0	△ 38.5	△ 48.7	△ 30.0	△ 47.5	△ 35.0	
D. I(全国)		△ 62.7	△ 51.6	△ 43.7	△ 43.5	△ 36.8	△ 44.0	△ 41.0	△ 49.0	△ 41.5	
資金繰り		好転	0.0	10.3	5.3	2.6	2.6	2.5	2.6	0.0	0.0
資金繰り		不変	48.7	69.2	71.0	69.2	68.5	72.5	82.0	74.4	71.8
	悪化	51.3	20.5	23.7	28.2	28.9	25.0	15.4	25.6	28.2	
	D. I	△ 51.3	△ 10.2	△ 18.4	△ 25.6	△ 26.3	△ 22.5	△ 12.8	△ 25.6	△ 28.2	
	D. I(全国)	△ 48.9	△ 34.7	△ 26.1	△ 27.6	△ 23.6	△ 28.0	△ 25.3	△ 29.6	△ 27.3	

2. 経営上の問題点

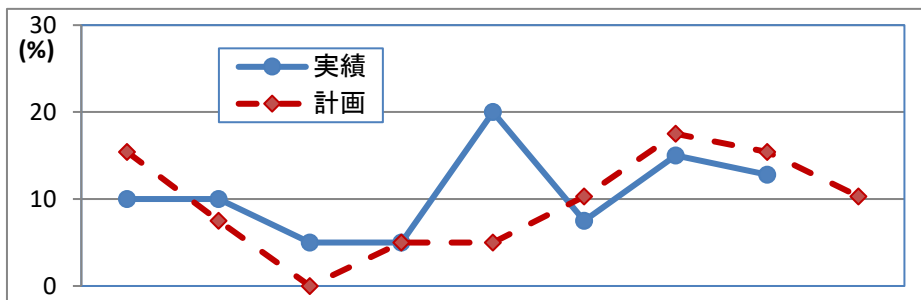
1位の問題点の上位は、①「仕入単価の上昇」(21.6%)、②「需要の停滞」(18.9%)、③「購買力の他地域への流出」(16.2%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「消費者ニーズの変化」(45.9%)、②「需要の停滞」(40.5%)、③「仕入単価の上昇」(37.8%)の順となった。「消費者ニーズの変化」、「需要の停滞」、「仕入単価の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.2ポイント減少し12.8%となった。投資内容は、販売設備、店舗、車両・運搬具、OA機器となっている。

来期計画は2.5ポイント減少の10.3%となっている。投資内容は、販売設備、その他となっている。



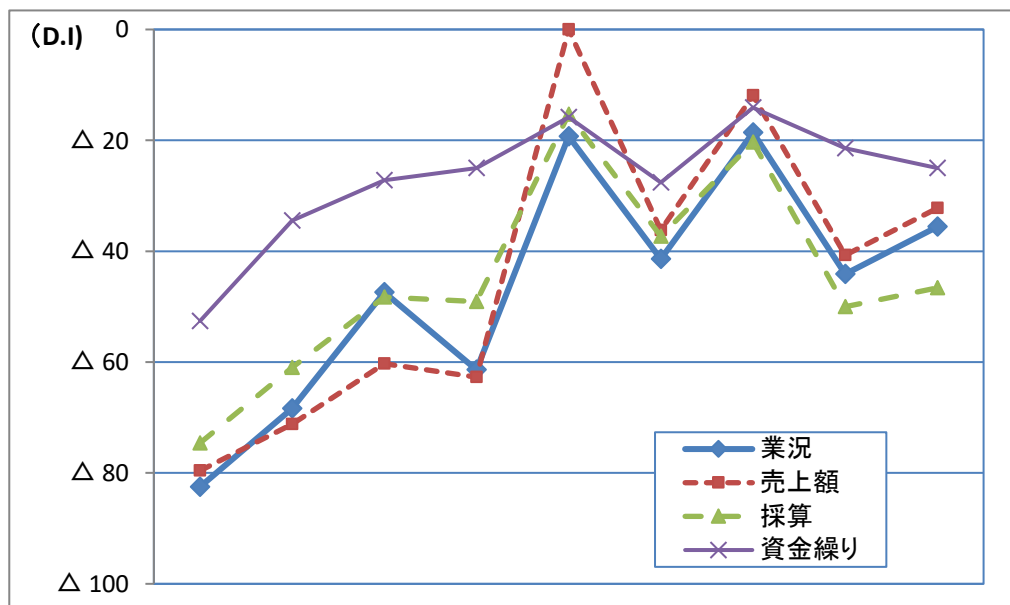
	2020/4～6月	2020/7～9月	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月	2021/7～9月	2021/10～12月	2022/1～3月	2022/4～6月 (予想)
実績	10.0	10.0	5.0	5.0	20.0	7.5	15.0	12.8	
計画	15.4	7.5	0.0	5.0	5.0	10.3	17.5	15.4	10.3

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況判断D. Iは△44.1（前期比-25.5ポイント）、売上額D. Iは△40.7（同-28.8ポイント）、採算D. Iは△50.0（同-29.7ポイント）、資金繰りD. Iは△21.4（同-7.3ポイント）であった。来期は、業況判断・売上額・採算D. Iの項目で好転、資金繰りD. Iの項目で悪化を予想している。

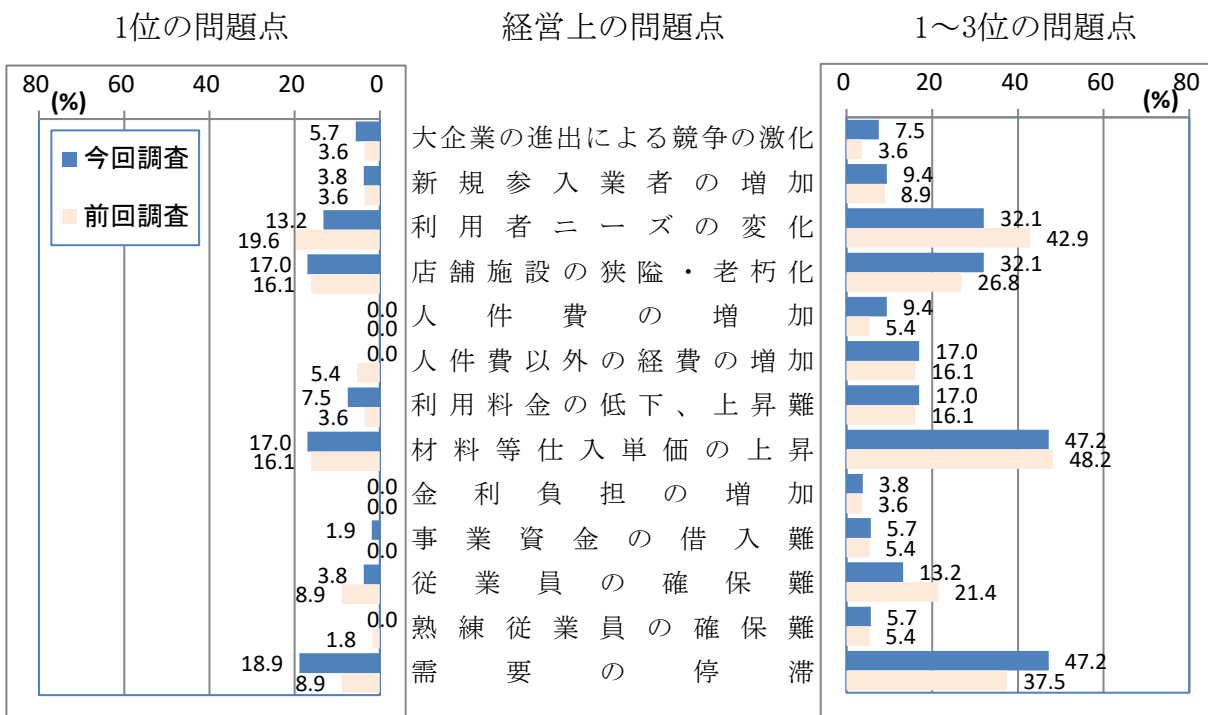
全国との比較では、今期富山県は業況判断・売上額・資金繰りD. Iの項目で上回り、採算D. Iの項目で下回った。



		2020/4~6月	2020/7~9月	2020/10~12月	2021/1~3月	2021/4~6月	2021/7~9月	2021/10~12月	2022/1~3月	2022/4~6月 (予想)
業況	好転	3.5	3.5	10.5	3.5	17.5	10.3	13.6	5.1	5.1
	不変	10.5	24.6	31.6	31.6	45.7	38.0	54.2	45.7	54.2
	悪化	86.0	71.9	57.9	64.9	36.8	51.7	32.2	49.2	40.7
	D. I	△ 82.5	△ 68.4	△ 47.4	△ 61.4	△ 19.3	△ 41.4	△ 18.6	△ 44.1	△ 35.6
	D. I(全国)	△ 73.7	△ 60.7	△ 49.0	△ 55.9	△ 29.5	△ 42.3	△ 26.5	△ 46.5	△ 31.0
売上額	好転	5.1	5.1	13.8	8.5	37.3	13.8	28.8	16.9	11.9
	不変	10.2	18.6	12.1	20.3	25.4	36.2	30.5	25.5	44.0
	悪化	84.7	76.3	74.1	71.2	37.3	50.0	40.7	57.6	44.1
	D. I	△ 79.6	△ 71.2	△ 60.3	△ 62.7	0.0	△ 36.2	△ 11.9	△ 40.7	△ 32.2
	D. I(全国)	△ 79.9	△ 67.8	△ 55.4	△ 61.1	△ 15.9	△ 41.3	△ 26.3	△ 46.0	△ 27.9
採算	好転	3.4	5.1	8.6	5.1	16.9	10.2	15.3	6.9	1.7
	不変	18.6	28.8	34.5	40.7	50.9	42.3	49.1	36.2	50.0
	悪化	78.0	66.1	56.9	54.2	32.2	47.5	35.6	56.9	48.3
	D. I	△ 74.6	△ 61.0	△ 48.3	△ 49.1	△ 15.3	△ 37.3	△ 20.3	△ 50.0	△ 46.6
	D. I(全国)	△ 72.0	△ 59.0	△ 48.1	△ 52.6	△ 29.7	△ 41.8	△ 32.2	△ 49.8	△ 36.8
資金繰り	好転	3.5	5.5	7.3	3.6	5.3	1.7	7.0	3.6	1.8
	不変	40.4	54.5	58.2	67.8	73.6	69.0	71.9	71.4	71.4
	悪化	56.1	40.0	34.5	28.6	21.1	29.3	21.1	25.0	26.8
	D. I	△ 52.6	△ 34.5	△ 27.2	△ 25.0	△ 15.8	△ 27.6	△ 14.1	△ 21.4	△ 25.0
	D. I(全国)	△ 58.5	△ 40.4	△ 32.0	△ 39.0	△ 22.9	△ 29.4	△ 19.1	△ 32.2	△ 24.6

2. 経営上の問題点

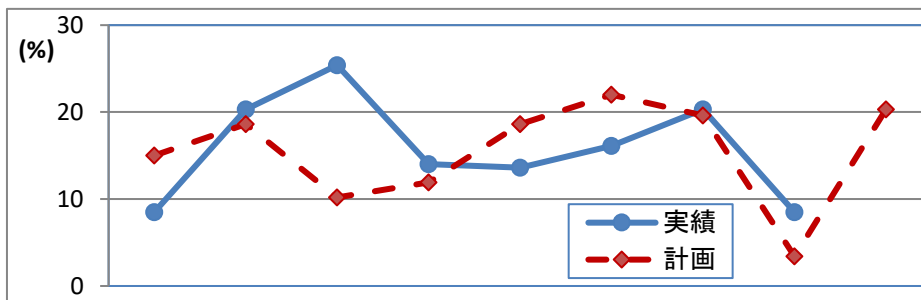
1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」（18.9%）、②「店舗施設の狭隘・老朽化」・「材料等仕入単価の上昇」（17.0%）、③「利用者ニーズの変化」（13.2%）であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「材料等仕入単価の上昇」・「需要の停滞」（47.2%）②「利用者ニーズの変化」・「店舗施設の狭隘・老朽化」（32.1%）、③「人件費以外の経費の増加」・「利用料金の低下、上昇難」（17.0%）の順となった。「材料等仕入単価の上昇」、「需要の停滞」、「利用者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比11.8ポイント減少し8.5%となった。投資内容は、車両・運搬具、付帯設備、建物、福利厚生施設となっている。

来期計画は11.8ポイント増加の20.3%となっている。投資内容はサービス、建物、車両・運搬具、付帯施設となっている。



	2020/4～6月	2020/7～9月	2020/10～12月	2021/1～3月	2021/4～6月	2021/7～9月	2021/10～12月	2022/1～3月	2022/4～6月 (予想)
実績	8.5	20.3	25.4	14.0	13.6	16.1	20.3	8.5	
計画	15.0	18.6	10.2	11.9	18.6	22.0	19.6	3.4	20.3